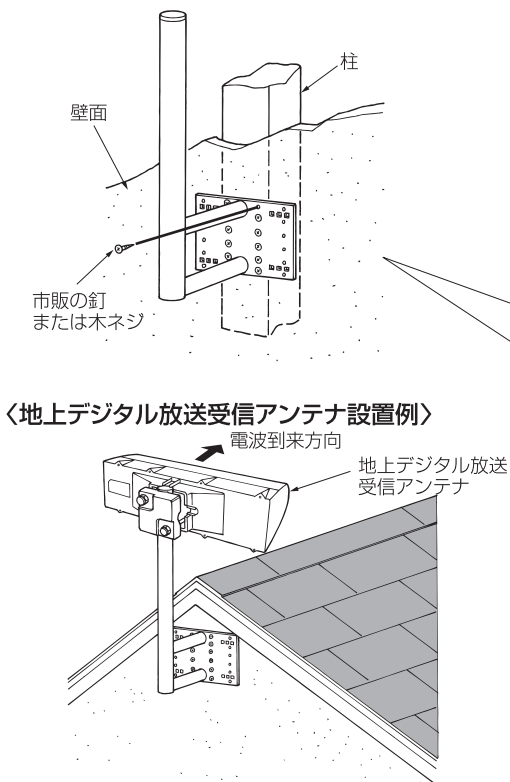
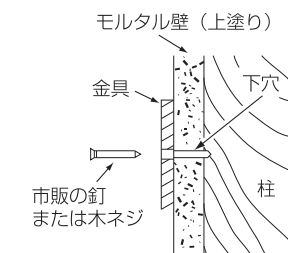


壁面への取付方法



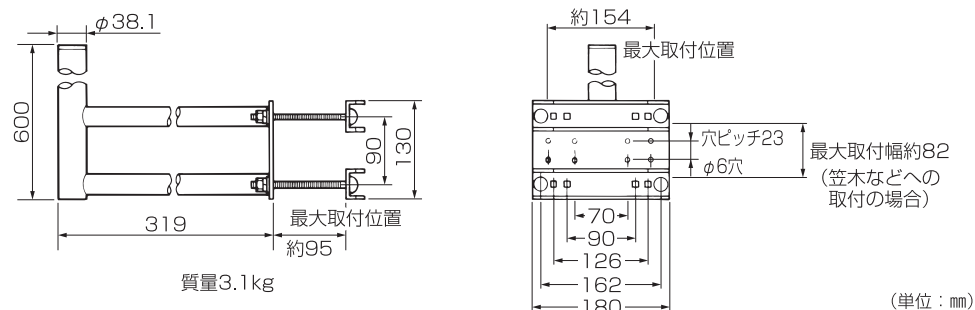
- 図のように壁面内の柱に市販の釘または木ネジで固定できます。
このとき、アンテナマストが垂直になるように垂直の壁面に取り付けてください。
アンテナの方向調整ができなくなります。
- 壁面への取り付けの場合等は同梱の押え金具、ボルトなどは使用しません。

モルタル壁への取付



コンクリートドリルで下穴を空けて市販のφ3.75×L90mmなどの釘で壁内の柱にしっかりと取り付けてください。
注) 壁面へ取り付けの場合は、強度・安全確保の為、専門業者へご相談ください。

外形寸法図



カスタマーセンター ☎ 0120-941-542

〔受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00 土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く〕

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合 ☎ 03-4530-8079

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社 本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(2011年2月)

取扱説明書

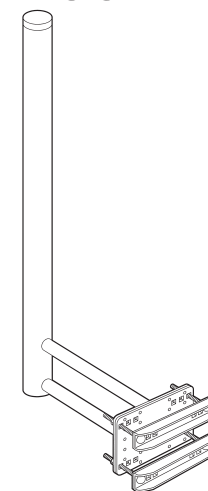
このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



ベランダ・壁面取付金具(マスト長60cm)

50形以下のCS/BSアンテナ・小形地上デジタル放送受信アンテナ用 MHV-135



製品の特長

- ベランダ手すりの格子や柱を利用して、アンテナの手軽な取り付けを実現します。
- 強固な鋼材に溶融亜鉛メッキを施し、塩害などにも強く、優れた耐久性を発揮します。
- マストの長さを利用して、屋根越しにCS/BSおよび地上デジタル放送を受信できるように壁面に取り付けることができます。

安全上のご注意

- ⚠ △記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
- 🚫 ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は接触禁止)が描かれています。
- ❗ ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は注意して行なってください)が描かれています。

警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

- 強度の弱い場所、不安定な場所、ぐらついたり振動する場所や傾いたところに設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- 高所などに設置する場合は、足場と安全を確保して、行なってください。
落ちたり、滑ったりしてけがの原因となります。



- 送配電線、ネオンサイン、電車の架線などの近くに設置しないでください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となります。また、電話線などの近くに設置しないでください。アンテナが倒れた場合、断線の原因となります。



- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。
感電の原因となります。



- 取付装置の部品や工具類を高い所から落とさないでください。
けがの原因となります。



- 風の強い日や雨、雪、雷などの天候が悪い日は、危険ですから設置工事や点検をしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



- この製品やアンテナなどに登ったり、乗ったりしないでください。特にお客様のいるご家庭では注意してください。落ちたり、倒れたり、破損したりして、けがの原因となります。



- 人や車両の妨害になる場所に設置しないでください。
人がぶつかったり、車両が接触してけがや破損の原因となります。



- アンテナや取付装置を煙突の付近や高温になる場所に設置しないでください。火災・感電の原因となります。



- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



⚠ 注意 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因となることがあります。点検は、お買い上げの販売店もしくは工事店にご依頼ください。



- この製品やアンテナなどに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。
落ちたり、破損したり、変形したりして、けがの原因になることがあります。



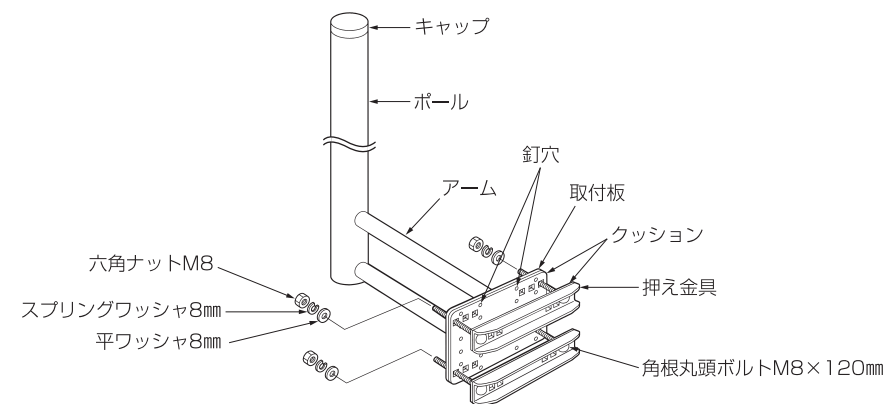
- マンションやアパートによっては、取り付けに規制があるところがあります。
管理組合、管理事務所、自治会などに必ず確認のうえ、取り付けてください。



お取扱いの前に

- 結線や取り付け作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- この製品を50形より大きいCS/BSアンテナには使用しないでください。
- 受信方向にビルや鉄塔、樹木などの障害物があると、電波の受信に大きく影響しますので、電波の陰にならない所を選んで設置してください。
- 強風の時や雨や雪など天候の悪い時は、危険ですから取付作業を行なわないでください。
- 金具を取り付ける棟木や柱、壁の強度、および台風などの強風に注意し、落下しないよう安全性を十分に考慮し、ポールが垂直になるように取り付けてください。
- 設置後、万一締め付けや取り付けに緩みを生じると危険ですから、点検を怠らないでください。（特に棟木などに取り付ける場合、木材の腐食にご注意ください。）

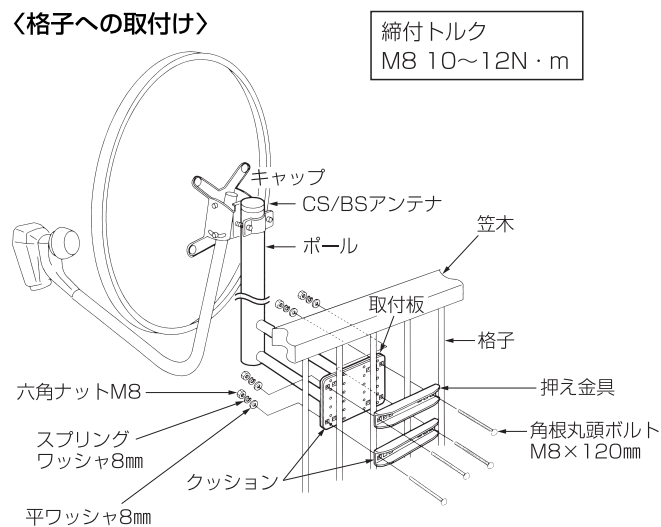
各部の名称と構成部品



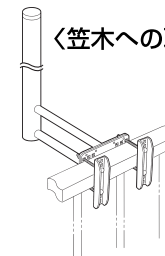
ベランダへの取付方法

図のように格子2本を取付板と押え金具ではさみ込み、左右の角根丸頭ボルトでしっかりと締め付けてください。また、格子、柱などへ取り付ける場合、格子、柱などを取付金具の取付板の中ほどに配置し、角根丸頭ボルトは取付部分にもっとも近い外側の穴を使用してください。

〈格子への取付け〉



〈笠木への取付け〉



〈柱への取付け〉

